

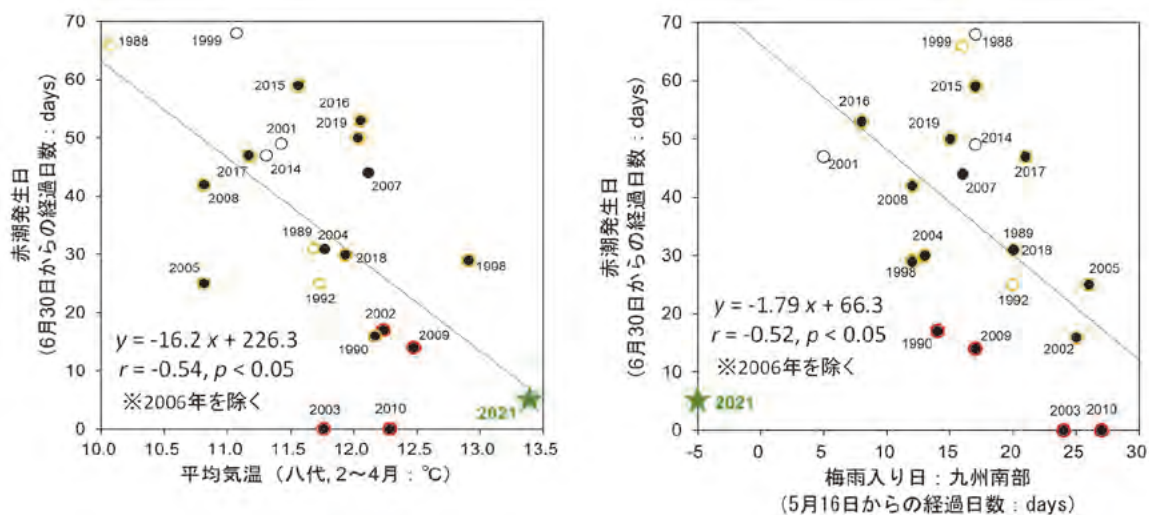


図 35. 冬から春の気温および梅雨入り時期と赤潮発生日との関係. 回帰直線は 2006 年を除く 1988 年から 2020 年のデータを用いて導出した.

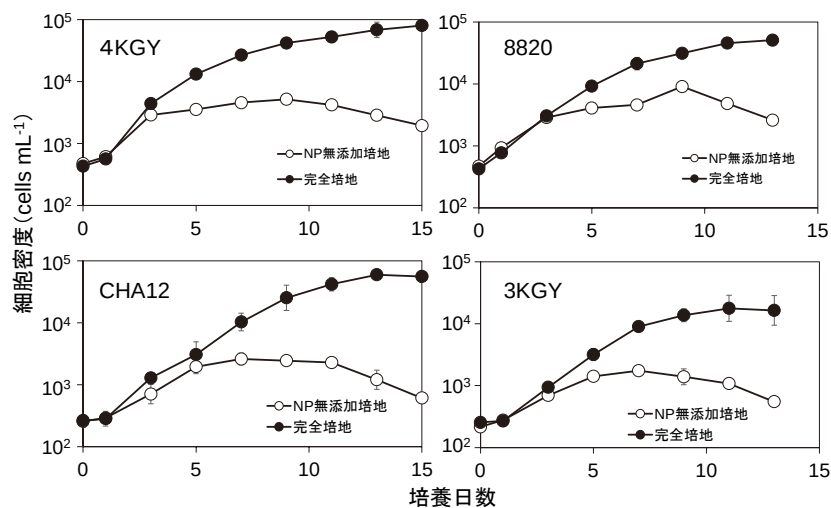


図 36. 異なる *Chattonella antiqua* 培養株における細胞密度の経時変化.

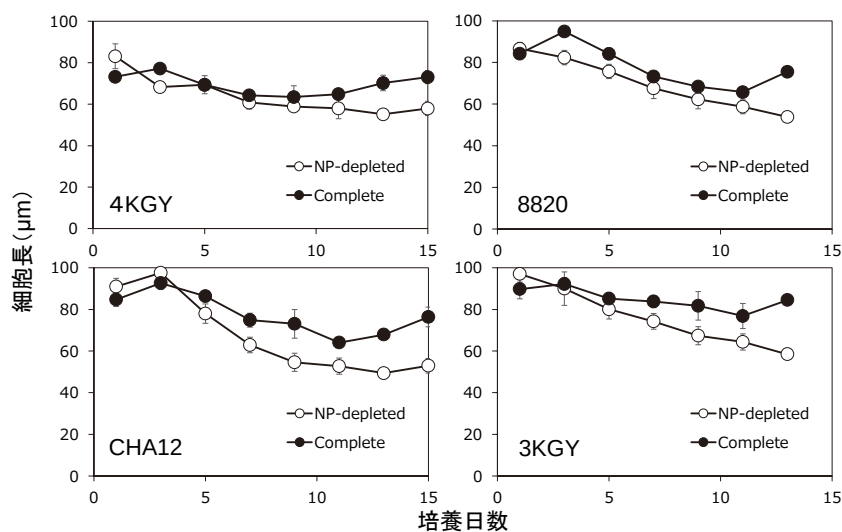


図 37. 異なる *Chattonella antiqua* 培養株における細胞長の経時変化.

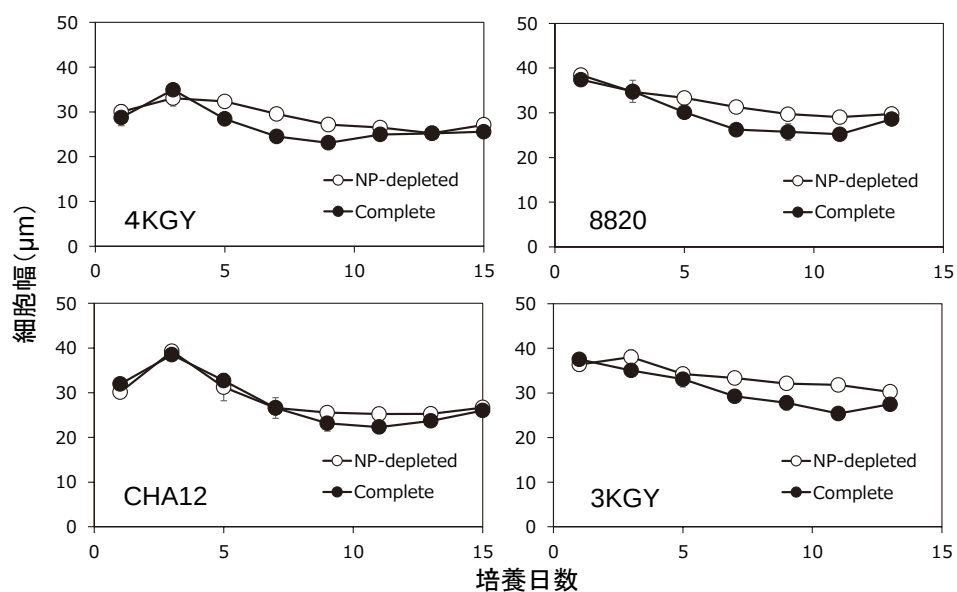


図 38. 異なる *Chattonella antiqua* 培養株における細胞幅の経時変化.

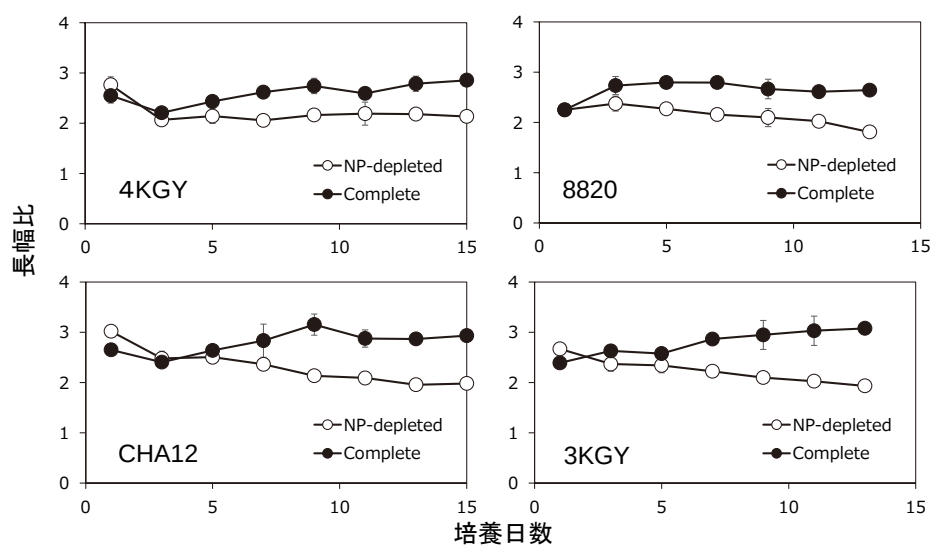


図 39. 異なる *Chattonella antiqua* 培養株における長幅比の経時変化.

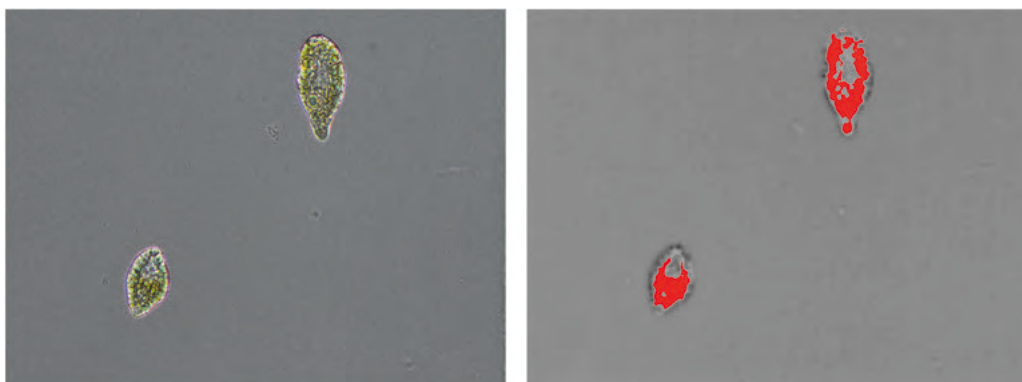


図 40. 栄養欠乏状態の *Chattonella* 細胞. 右図の赤色部分が細胞として認識された領域.

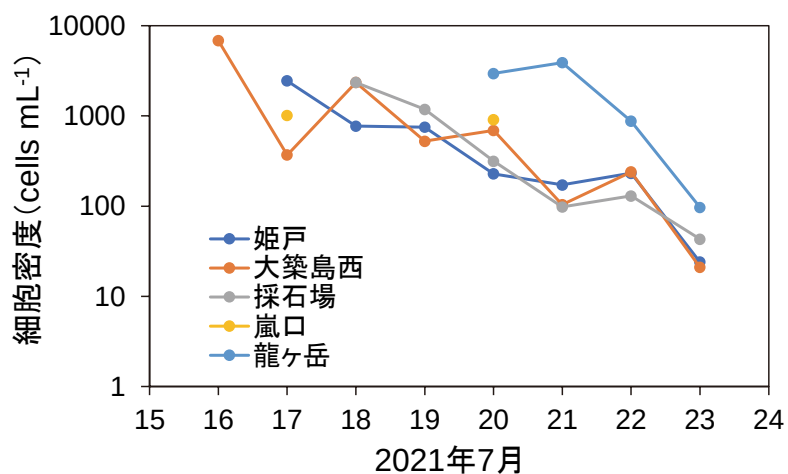


図 41. 八代海における *Chattoenlla* 細胞密度の経時変化.

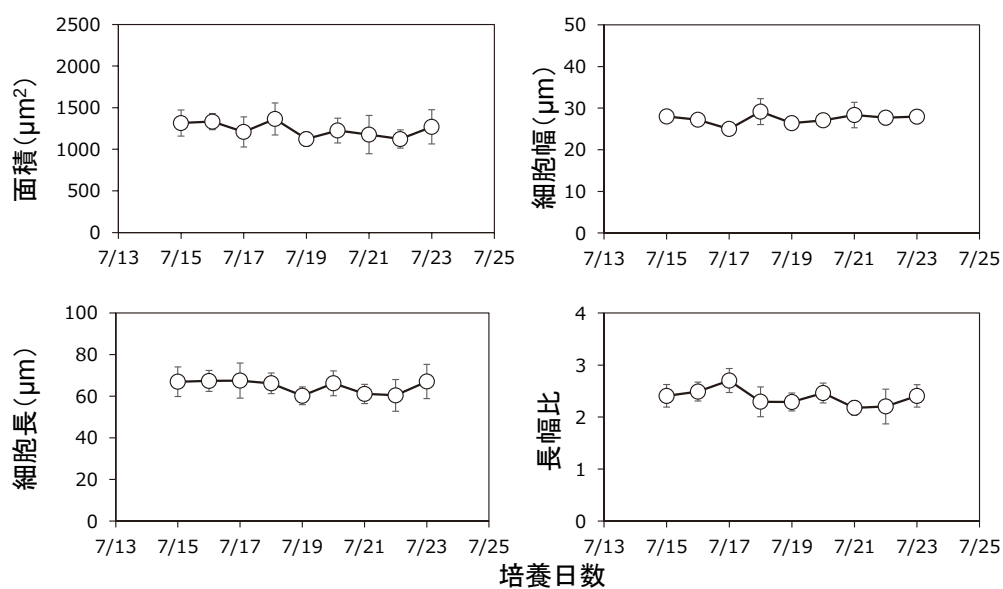


図 42. 八代海における *Chattoenlla* の細胞サイズの経時変化.

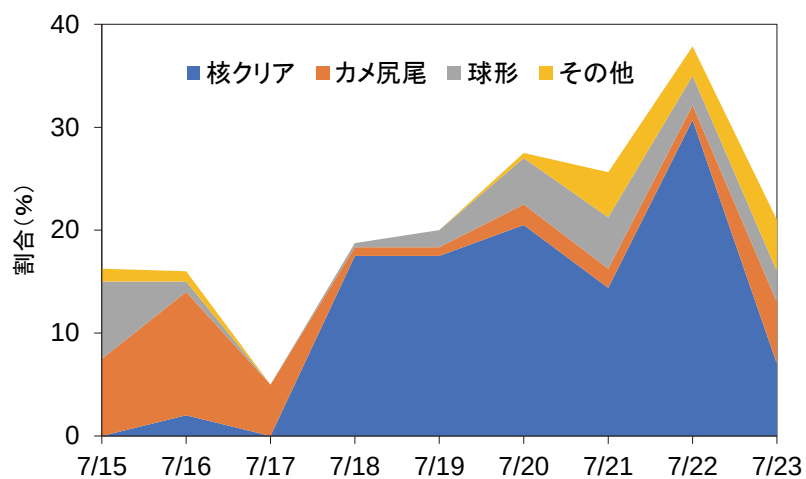


図 43. 八代海における異常細胞の割合の経時変化.

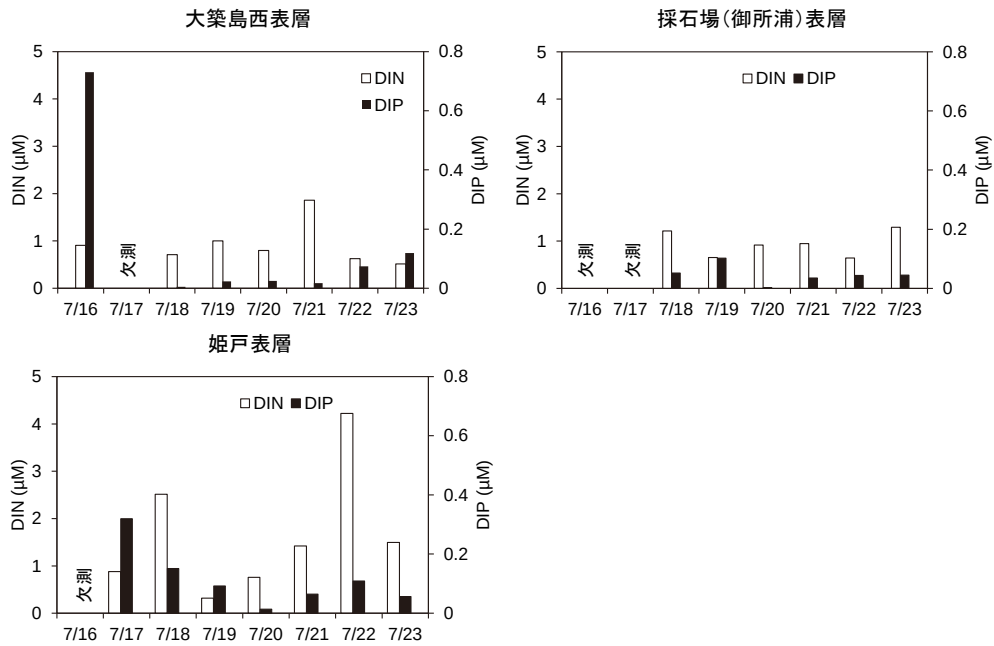


図 44. 八代海における栄養塩濃度 (□ : DIN, ■ : DIP) の経時変化.

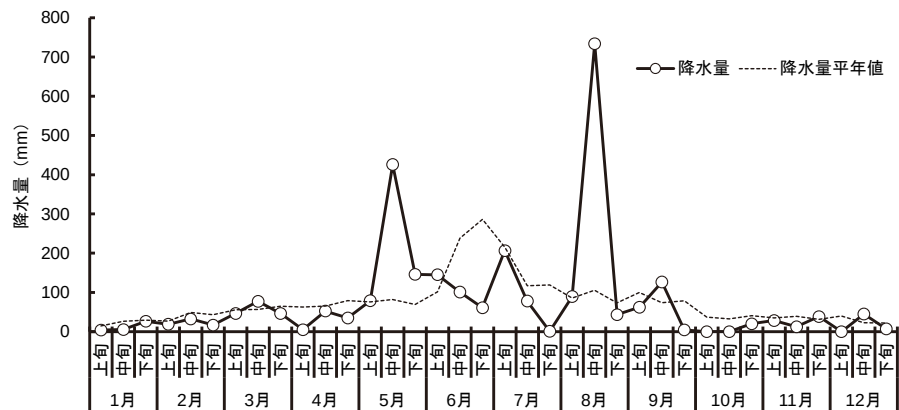


図 45. 2021 年の降水量の推移 (溝辺アメダス). ○ : 2019 年, 点線 : 平年値.

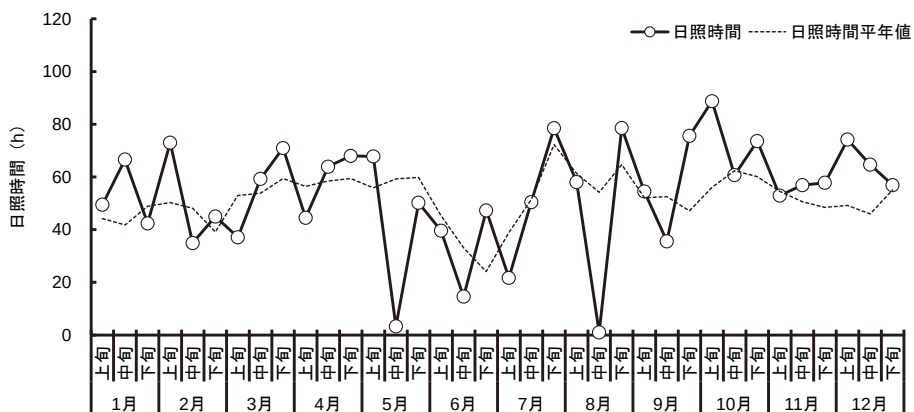


図 46. 2021 年の日照時間の推移 (牧ノ原アメダス). ○ : 2019 年, 点線 : 平年値.

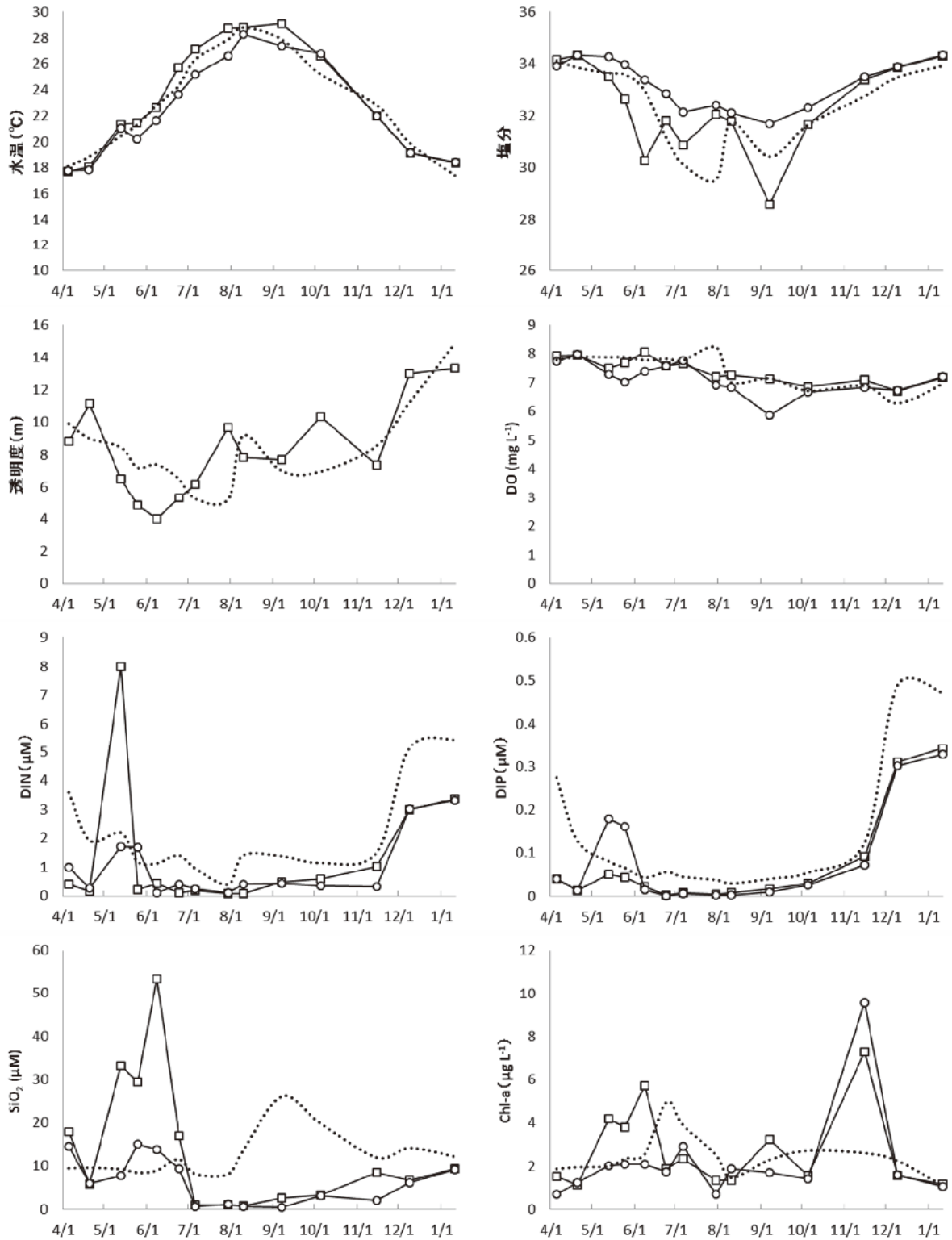


図 47. 鹿児島湾央における環境条件の推移. □ : 表層, ○ : 10 m 層, 点線 : 表層平年値.